

HDD/SSDクローンスタンド AOK-CLONE-U3SW



ご使用前に必ずご確認ください。

製品内容

- ☐ 製品本体
- ☐ USB A to Type-C ケーブル
- ☐ AC アダプター

※本製品には HDD/SSD は付属しておりません。

はじめにお読みください。

安全上の注意を必ず守っていただくよう、お願いします。

お客様や他の人への危害や財産への損害は未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いします。

警告

- 本製品を使用する場合は、ご使用のPCメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- 機器の分解、改造はしないでください。火災、感電の原因になります。
- 煙が出たり、異臭や異音が出たら、すぐに接続コードを抜いてください。
- また、その他の製品の異常がありましたら、ご使用をやめ、速やかにサポートまでご連絡ください。
- 接続コードの上に物をのせたり、傷つけたり、折り曲げ、押し付け、加工などは火災や感電の原因になりますので行わないでください。
- 本体を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。

注意

- 本製品を分解・修理・加工・改造しないでください。
- 本製品をぬれた手で触らないでください。
- お手入れの際には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものや、液体は使用しないでください。
- 乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- 本製品を、直射日光に当たる場所、高温、多湿となる場所、ホコリや湯煙などの多い場所、強い磁場、電波、静電気の発生する場所での使用、保管をしないでください。
- 本製品は精密機器ですので、体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤作動や故障、データ損失の原因になります。
- 本製品は精密機械ですので、ホコリ等には十分にご注意ください。誤作動や故障、データ損失の原因になります。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えたり、ピンなどの異物を差し込んだりしないでください。
- 本製品を不安定な場所に設置しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の被害については弊社は一切の責を負わないものとします。
- データの損失、破損による損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

【注意事項】

- 本製品にHDD/SSDは含まれておりません。
- 本製品はすべてのHDD/SSDの動作を保証するものではありません。
- WindowsはMicrosoft社の登録商標です。MacOSはApple Inc.社の登録商標です。
- 本製品は、各社のライセンス商品ではございません。
- その他、本製品のパッケージ、説明書に使用されております機能名、規格名、商品名などは各社の商標、登録商標です。
- 製品改良の為、外観、仕様などの変更を予告なく行う場合がございます。
- 高温多湿、温度差の激しい場所、振動などがある場所では使用しないでください。
- 本製品は国内仕様となっており、海外での保証、保守およびサポートは行っておりません。
- 本製品をご使用頂く前に、データのバックアップをお取り頂く事を強くお勧め致します。
- 極端な発熱、発煙、異臭などの異常が見られた場合、直ちに使用を中止し、パソコン、周辺機器の電源を切り電源ケーブルを抜いてください。
- 本製品は、全ての接続機器での動作を保証する物ではございません。
- 本製品のスリープ機能はストレージへのアクセス状況、動作環境により時間が前後する場合がございます。
- 本製品は、民生用としての用途を想定して設計、製造されているものであり、ハイセーフティ用途にはご使用になれません。
- 弊社の保証規約は本体及び同梱の付属品までを範囲と致します。
- ダウンタイムの保証につきましても、お受けする事はできません。
- 本体不良が原因で接続機器を破損したとしても弊社では本体及び同梱の付属品以外の保証をお受けすることはできません。
- また本体不良が原因でハードディスク、接続メディアのデータを破損したり、紛失した場合でも、それらの保証、修復はお受けすることはできません。
- ご購入が個人や企業であっても、派生的、間接的、付带的、精神的、金銭的損害に対する保証は一切お受けすることはできません。

目次

はじめにお読みください。	2ページ
目次	3ページ
対応OS、対応HDD/SSD	4ページ
本体各部名称、各機能	5ページ
HDD/SSDの接続方法	6ページ
クローン HDD/SSDの作成方法	7～8ページ
アクセスLEDランプの表示方法	9～10ページ
パソコンと接続	11ページ
接続の確認	11ページ
パソコンからの取り外し	11ページ
HDDの初期化方法 (Windows)	12～16ページ
HDDの初期化方法 (macOS)	17～18ページ
ドライブの拡張	19ページ
UASPモードについて	20ページ
ディスク署名の競合	20ページ
製品仕様	21ページ
よくあるご質問 Q&A	21ページ
保証書	22ページ

対応 OS

■ Windows11、10

- ※ intel 製 USB ホスト推奨
- ※ HOME/ Prp Edition のみサポート対象とします。

■ macOS (10.9 以降)

- ※ 増設インターフェースカード経由での動作は保証対象外となります。
- ※ Boot Camp を使用して Windows 動作させた場合の動作はサポート外となります。

対応 HDD/SSD

■ 3.5 インチ SATA HDD

【SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps】

■ 2.5 インチ SATA HDD/SSD(9.5mm 厚まで)

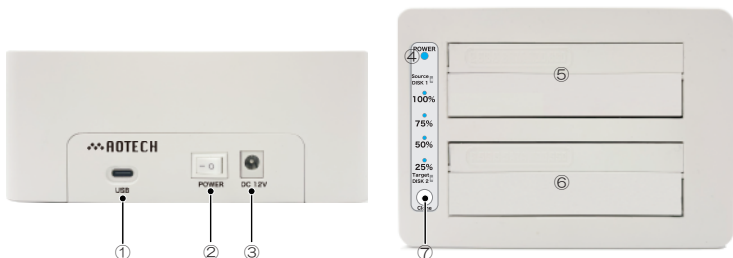
【SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps】

- ※ 本製品は SATA HDD/SSD 専用です。PATA (IDE) HDD/SSD は接続できません。
- ※ M.2 SSD、SAS HDD は使用できません。
- ※ 1.8 インチ、ZIF コネクタ、3.3V 駆動及特殊形状の HDD/SSD は接続できません。
- ※ HDD/SSD の取付、取り外しを行う際は、HDD/SSD に傷がつく場合がございます。

注意

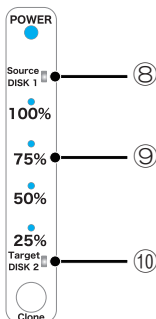
- 本製品は OS 起動には対応していません。
- HDD/SSD の保護の為に使用しない時は本製品から HDD/SSD を取り外して保管してください。
- HDD/SSD のコネクタは、各メーカーが着脱保証回数を設定しています。この回数を超えると HDD/SSD としての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。
- HDD/SSD の取付、取り外しを行う際は、HDD/SSD に傷がつく場合がございます。HDD/SSD に傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSD メーカーの保証が受けられなくなる場合がございます。HDD/SSD の出し入れはゆっくりと静かにを行い、必要以上に傷がつかぬよう慎重にお取り扱いください。

本体各部名称、各機能



本体名称

①USBポート	付属のUSBケーブルを使用して本製品とP Cを接続します。
②電源スイッチ	電源スイッチをオンにすると本製品の電源が入ります。
③電源コネクタ	付属のACアダプタの電源プラグを差し込みます。 ※付属のACアダプタ以外は使用しないでください。
④パワーLEDランプ	電源オン時に点灯します。
⑤(Source)DISK1スロット	HDD/SSDを接続します。(クローン作成の際は【クローン元Diskを接続】)
⑥(Target)DISK2スロット	HDD/SSDを接続します。(クローン作成の際は【クローン先Diskを接続】)
⑦クローンボタン	クローンHDD/SSDを作成する場合に使用します。



確認ランプ

⑧(Source)Disk1ランプ	ディスク1の認識時、アクセス時ランプが点灯、点滅します。
⑨クローン進捗表示ランプ	25%、50%、75%、100%でクローンの進捗状態を表示します。
⑩(Target)Disk2ランプ	ディスク2の認識時、アクセス時ランプが点灯、点滅します。

HDD/SSDの接続方法

HDD/SSD 組み込みの前に

- HDD/SSD および本製品の基盤部分は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD 接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属に触れて放電するか、静電防止バンドなどをお使いください。

注意

- 本製品のカバーやトレイ、コネクタ等で、手を切らないよう十分ご注意ください。
- すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合、接続時の不測の事態に備え、データのバックアップを必ず行ってください。

- 上から見た本体コネクタ部分



- コネクタの位置を確認しながら、ゆっくりと垂直に差し込みます。



コネクタの向きを確認

HDD/SSD の端子の向きに注意して差し込んでください。



※ 本製品は SATA HDD/SSD 専用です。
PATA/IDE HDD/SSD は接続できません。

クローン HDD/SSD 作成方法

ご使用前に以下の注意事項を必ずご確認ください。

クローンは Windows 上のコピーとは異なり、OS 等のシステム領域や、パーティション、未割り当て領域も含め、全ての領域をクローン（複製）できます。

※クローン先とクローン元の HDD/SSD を間違えると、大切なデータが上書きされてしまいますのでご注意ください。

※クローン元の HDD/SSD の容量に対して、クローン先の HDD/SSD の容量は同等または、それより大きい必要があります。

例：下記のケースではクローンができないため、ご注意ください。

- ・クローン元： 全容量が 500GB（そのうち、80GB を使用）
- ・クローン先： 全容量が 250GB（新品で未使用）

上記の場合は、クローン先に全容量が 500GB 以上のドライブを使用するとクローンできます。

注意

- ※同容量の HDD/SSD を使用してクローンする場合は、同メーカー同型番の HDD/SSD の使用を推奨します。（各メーカーにより、容量のは端数値が違う場合があるため。）
- ※クローン元にクローン先のスロットより容量の大きな HDD/SSD を取り付けた場合、「クローンモード」は開始されません。
- ※リカバリー領域等の特殊領域は、クローンできても正常に動作しない可能性があります。
- ※HDD/SSD に致命的なエラーがある場合はクローンできません。

①クローン元 HDD/SSD の接続

クローン元の HDD/SSD を「DISK1」スロットに接続ください。

※クローン先とクローン元の HDD/SSD を間違えると、大切なデータが上書きされてしまいますのでご注意ください。

②クローン先 HDD/SSD の接続

クローン先の HDD/SSD を「DISK2」スロットに接続してください。

③電源の ON

本体背面の電源を ON にしてください。「アクセス LED ランプ (DISK1)」「アクセス LED ランプ (DISK2)」が青く点灯します。

※必ず本製品背面の USB ケーブルは外した状態で電源を ON にしてください。

④クローンのスタート

「クローンボタン」を長押し（約 5 秒以上）すると「アクセス LED ランプ」が全点滅します。全点滅中にもうクローンボタンを一度押す（単押し）と 25% の「アクセス LED ランプ」が点滅し、クローンが開始されます。

※全点滅が解除されてしまった場合は、もう一度長押しすると全点滅が始まります。

④クローンの完了

「アクセス LED ランプ (100%)」の青色 LED が点灯したらクローン完了です。本体の電源ボタンを OFF にして、HDD/SSD を取り外してください。

※クローン先とクローン元の記録媒体を同じパソコンに接続すると、「ディスク署名の競合」が発生します。2 枚同時に認識させるにはディスクの管理から「オフライン」状態の HDD/SSD を「オンライン」状態にする必要があります。

アクセスLED ランプの表示方法

●LED 配置

POWER



Source
DISK 1



100%



75%



50%



25%

Target
DISK 2



Clone

●エラースキップ無しクローン時のLED 表示

クローン進捗表示ランプは、クローンの進行度によって下記のように表示が変化します。

また、DISK1 ランプ、Disk2 ランプは「白色点滅」で進行し、100% 完了すると「白色点灯」となります。

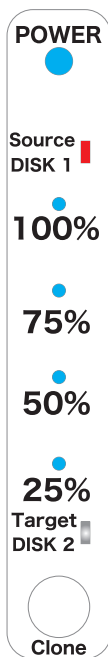
		LED表示			
		25%	50%	75%	100%
クローン 進行度	0%～25%	青点滅	消灯	消灯	消灯
	25%～50%	青点灯	青点滅	消灯	消灯
	50%～75%	青点灯	青点灯	青点滅	消灯
	75%～100%	青点灯	青点灯	青点灯	青点滅
	完了	青点灯	青点灯	青点灯	青点灯

⚠ 注意

HDD/SSDを取り外す際は、必ずLED表示がクローン進行度「100%」（青点灯）の状態になっていることを確認し、本製品の電源を切った後に行ってください。

●エラースキップ有りクローン時のLED表示

エラースキップが発生すると、スキップが発生したHDDを示す「DISK1」のLEDが赤色点滅となります。



●HDD異常（接続切れ等）の時のLED表示

「DISK1」または「DISK2」のLEDが赤色点灯となります。

●パソコン接続時のLED表示

接続されたHDD/SSDによって「DISK1」または「DISK2」もしくは両方のLEDが白色点灯（点滅）します。

ディスクチェック機能

クローン先ディスクに異常がある場合

クローン先（Target DISK 2）のHDD / SSDに異常がある場合は、Target DISK 2のLEDが赤色に点灯します。

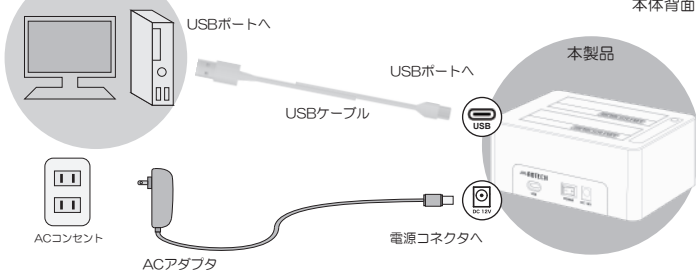
クローン先ディスクにエラーがある場合は、クローンを実行できません。

正常なディスクに交換し、再度クローンを実行してください。

パソコンと接続

HDD/SSDを接続した本製品をパソコンに接続します。

USB インターフェイスを搭載したパソコン



接続手順

- ①付属の AC アダプタをコンセントに接続し、本製品に接続します。
- ②付属の USB ケーブルを本製品とパソコンに接続します。
- ③本製品の電源をオンにします。

※新しいHDD/SSDを本製品に接続した場合、フォーマットが必要です。
本書のフォーマット方法をご参照ください。

クローン作成の際

パソコンと接続する必要はありません。

※パソコンと接続するとクローン作成をスタートできません。

接続の確認

●Windows

スタート→コンピューターでドライブ表示が追加された事を確認してください。

●macOS

デスクトップ上にストレージのアイコンが追加された事を確認してください。

パソコンからの取り外し

●Windows

タスクバー上の USB アイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取外し」を選択し、本製品を取り外してください。

●macOS

デスクトップ上の本製品のアイコンを「ゴミ箱」の方にドラッグすると「ゴミ箱」が「イジェクト」アイコンに変化致しますので、そのままドロップしてください。

SSD/HDDの初期化方法（Windows）

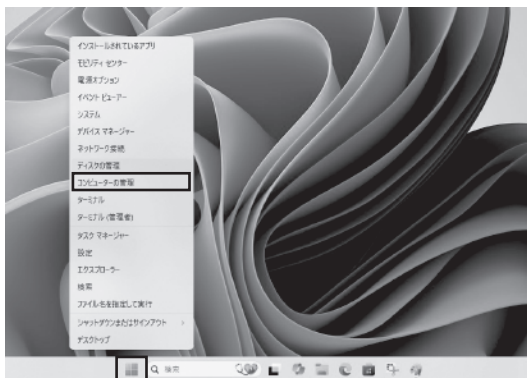
※この説明ではHDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作方法を説明しております。

パーティションを分割する場合はWindowsの説明書や参考書籍などをご使用ください。

●初期化及びフォーマット方法（Windows11、10）

※フォーマットを行うとSSD/HDD内のデータは全て削除されます。

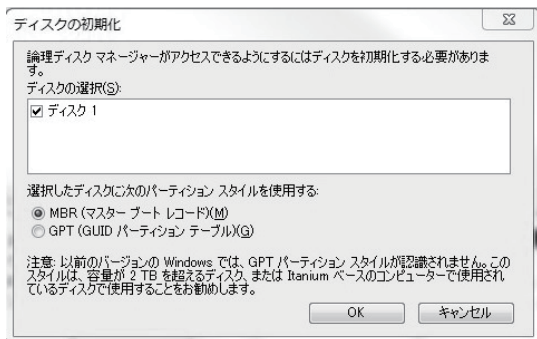
①デスクトップにある「Windows」マーク上で「右クリック」し「コンピューターの管理」を選択してください。



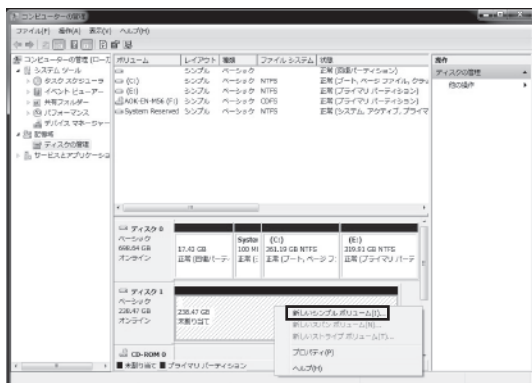
②コンピュータの管理が表示されますので、「ツリー」から「ディスクの管理」を選択してください。



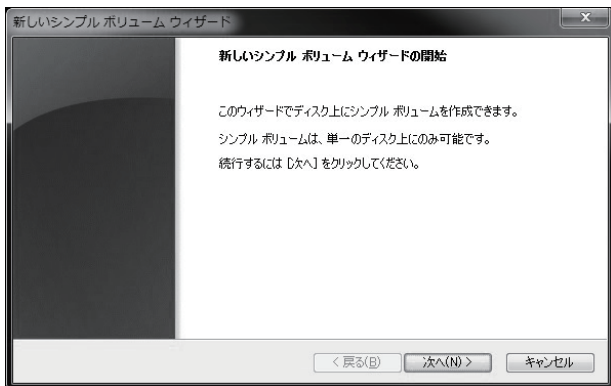
- ③初期化が行われていないHDDをパソコンに接続していた場合、「ディスクの管理」を選択した際に、「ディスクの初期化」が表示されます。
- 2TB未満のHDDを接続している場合は「MBR(マスターブートレコード)」を選択してください。
- 2TB以上のHDDを接続している場合は「GPT(GUIDパーティションテーブル)」を選択してください。
- 設定後に「OK」を選択してください。



- ④「ディスク」から「未割り当て」と表示された領域で「右クリック」し、メニューから「新しいシンプルボリューム」を選択してください。

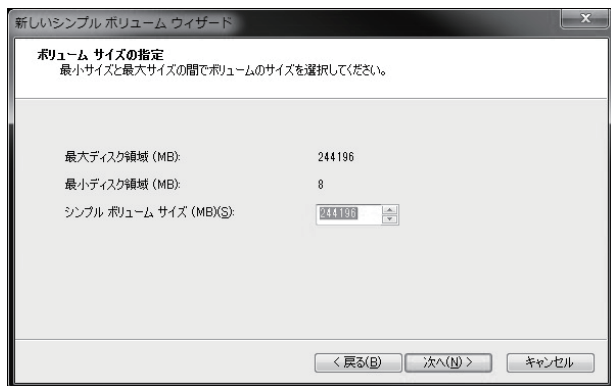


⑤「新しいシンプルボリュームウィザード」が表示されますので、「次へ」を選択してください。



⑥「ボリュームサイズの指定」が表示されます。全ての領域をフォーマットする場合は「次へ」を選択してください。

パーティションを分割する場合は「最小ディスク領域」から「最大ディスク領域」までの任意のサイズを「シンプルボリュームサイズ」に指定してから「次へ」を選択してください。



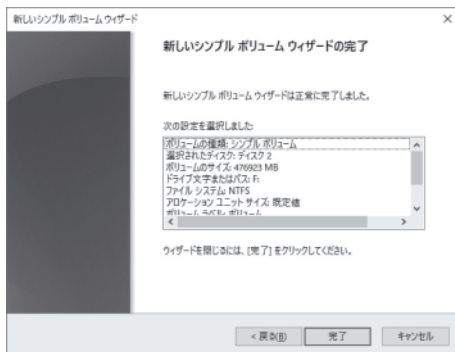
- ⑦「パーティションのフォーマット」が表示されます。特別な設定を行う以外はそのまま「次へ」を選択してください。

※「パーティションのフォーマット」にて設定を変更する場合は下記をご参照ください。

ファイルシステム	NTFS、FAT32、exFATが選択できます。 FAT32では32GB以上の領域をフォーマットできませんので、32GB以上の領域をフォーマットする場合はNTFSでフォーマットを行ってください。 exFATでフォーマットする場合はWindows Vista以前のWindows OSでは正常に認識できなくなる可能性があります。
アロケーション ユニットサイズ	パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値で設定してください。
ボリュームラベル	マイコンピュータ-等から表示されるボリュームラベルを設定します。
クイックフォーマット	チェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。 通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域を確認しませんので、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。 クイックフォーマットを行わない場合、ディスクの容量によっては数時間～数十時間かかる場合があります。お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
ファイルとフォルダの 圧縮を有効にする	このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。 通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。 一部のアプリケーションでは、この設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

⑧「新しいシンプルボリュームウィザードの完了」が表示されます。

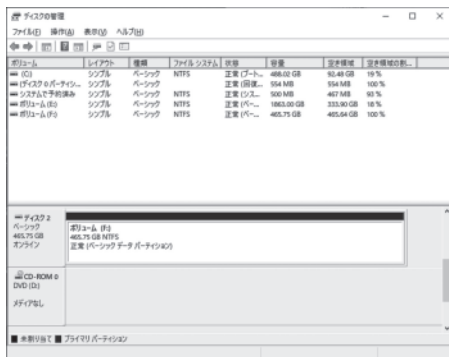
テキストボックス内の設定を確認後に「完了」を選択すると、フォーマットが開始されます。



⑨フォーマットが開始すると、「ディスクの管理」で表示されるステータスが「フォーマット中」になります。

進行状況が 100%になり、ステータスが「正常」になればフォーマットが完了します。

※フォーマット中はコンピュータの電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windows を終了しないでください。



⑩フォーマットが完了すると「ディスクの管理」に容量が表示されます。

「デバイスとドライブ」にドライブが追加されている事を確認してください。

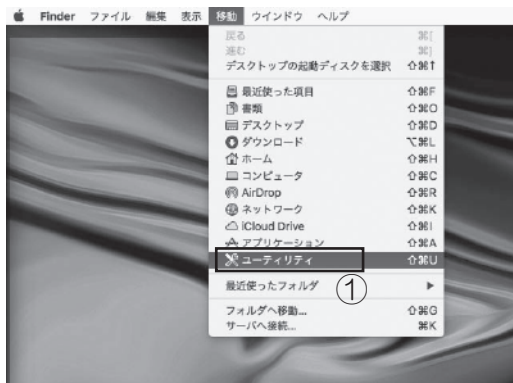
HDD/SSD の初期化方法 (macOS)

※この説明ではHDD/SSDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作方法を説明しております。

パーティションを分割する場合は macOS の説明書や参考書籍などをご使用ください。

※フォーマットを行うとHDD/SSD内のデータは全て削除されます。

①デスクトップ上部にある移動タブの中から「ユーティリティ」を選択してください。



②ユーティリティの中から「ディスクユーティリティ」を選択してください。



③フォーマットを行うHDD/SSDを選択してください。

④「消去」を押してください。

⑤フォーマットを選択してください。

●APFS

macOS のみで HDD/SSD を使用する場合は選択してください。

macOS 10.13 以降でのみ使用できるフォーマットです。それ以前の macOS では使用できません。

●macOS 拡張 (ジャーナリング)

macOS のみで HDD/SSD を使用する場合は選択してください。

●MS-DOS (FAT)

macOS と Windows で HDD/SSD を使用する場合は選択してください。

1 ファイルで 4GB を超えるファイルは使用できません。

●exFAT

macOS と Windows で HDD/SSD を使用する場合は選択してください。

Windows Vista 以前の OS では認識できません。

※Windows OS と macOS 両方で使用する場合で、「方式」からパーティションマップを変更する場合は、「GUID パーティションマップ」か「マスター・ブート・レコード」を選択してください。

「Apple パーティションマップ」を選択すると、macOS 以外では認識できなくなります。

⑥「消去」を選択するとフォーマットが開始されます。



※操作手順は、macOS 10.13.6 の場合です。

ボリュームの拡張について

●ボリュームの拡張について

元の SSD/HDD より、容量の大きい SSD/HDD にクローンを行った場合、以前にパーティションを切って使用していた領域以外は、未割り当て領域となります。

未割り当て領域を使用して、既存のドライブ（C ドライブ等）の領域を拡張する事ができます。

※手順を間違えると大切なデータが消えてしまう可能性がありますので、十分に注意して操作を行ってください。

データの消失に関して弊社では一切保証することができませんのでご了承ください。

手順に不明な点がある場合は、Windows の参考書等をご参照ください。

●ボリュームの拡張方法

本項目にては、C ドライブを拡張する方法を説明します。

①ディスクの管理の表示

Windows 11/10/8.1 の場合：「スタートボタン」上で右クリックし、「ディスクの管理」を左クリックで起動してください。

Windows 7 の場合：「コンピューター」上で右クリックし、「管理」を選択してください。

「コンピューターの管理」が表示されますので「ディスクの管理」を選択してください。

②「ディスクの管理」に表示されている拡張したいパーティション上で右クリックしてください。

③「ボリュームの拡張」を左クリックで選択してください。

※「ボリュームの拡張」を行うパーティションが「未割り当て領域」と隣り合わない場合は「ボリュームの拡張」は行えません。

例：「System」「C」「D」「未割り当て」とパーティションが並んでいる場合、「C」を拡張することはできません。

その場合は「D」に入っているデータを他の場所に移動し（外付け HDD 等）、「D」パーティションを削除し、「System」「C」「未割り当て」という順番にパーティションが並んだ状態にしてください。

（「D」パーティションにソフトのインストールデータ等が入っていて移動できない場合は Windows の機能ではパーティションを拡張できませんので、別途パーティション管理ソフトを使用してください）

④「ボリュームの拡張ウィザード」が表示されますので、「次へ」のボタンを押してください。

⑤「ディスク領域（MB）」を選択「欄に任意のサイズを入力し、「次へ」を押してください。

※「D」パーティションを削除し、後にもう一度「D」パーティションの作成を行いたい場合は、「D」パーティション分の容量を残してください。

⑥「ボリュームの拡張ウィザードの完了」画面が表示されますので、「完了」ボタンを選択してください。

⑦「コンピューター」の管理画面でパーティションが拡張されている事を確認してください。

※「D」パーティションを削除して「C」パーティションを拡張し、もう一度「D」パーティションを作成したい場合は、この操作の後に作成してください。

UASP モードについて

- 本製品を USB3.2 UASP モードで使用すると、通常の USB3.2 接続で使用する場合に比べて、より高速で使用することができます。

本製品を USB3.2 UASP モードで使用する場合、以下の条件を全て満たしている必要があります。

- USB コントローラー IC が UASP モードに対応している
- USB コントローラー IC のドライバが UASP モードに対応している
- OS が UASP モードに対応している (Windows 11/10 / 8.1)

ディスク署名の競合について

クローン元の SSD/HDD とクローンモードで複製した SSD/HDD をパソコンに接続した場合、同じデータが書き込まれた SSD/HDD が 2 台パソコンに認識されますが、ディスク署名が競合するため、1 台の SSD/HDD しか使用できません。

他の用途で 2 台同時に SSD/HDD を使用したい場合、Windows の場合は「ディスクの管理」から「オフライン」状態の SSD/HDD を「オンライン」に変更するか、管理者権限のコマンドプロンプトから「Microsoft diskpart」を起動し、ディスク署名を変更してください。

製品仕様

型番	AOK-CLONE-U3SW
JAN	4580438147738
インターフェイス	USB3.2 Gen1 Type-C（最大5Gbps）※理論値
パソコン接続ポート	USB A（USBケーブル使用）
対応OS	Windows11、10、macOS（10.9以降）
対応環境	USB3.2 Gen1または、USB2.0接続端子搭載パソコン
搭載可能HDD台数	2台
対応ドライブ	シリアルATA 接続の2.5インチSSD、2.5/3.5インチHDD SATA III（6Gbps）/ SATA II（3Gbps）/ SATA I（1.5Gbps）
電源	ACアダプタ(12V/3A)
サイズ	約 横153mm×縦112mm×高61mm（突起部含まず）
重量	約390 g（本体のみ）
付属品	USB A to Type-Cケーブル ACアダプタ
保証期間	ご購入後12か月間

※ 全てのHDD/SSDでの動作を保証するものではありません。

※ 製品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

よくあるご質問 Q&A

Q. クローンモードが開始されません。

A. 本製品のクローン機能は「小さい容量のHDD/SSDから大きい容量のHDD/SSD」のみが可能です。
必ず「DISK2」スロット（クローン先）には「DISK1」スロット（クローン元）より大きい容量のHDD/SSDをご利用ください。

Q. TVへの接続はできますか？

A. 弊社ではレグザ「23S8」で認識及び録画確認しております。
レコーダー及びその他テレビでの検証は行っておりませんので、動作保証は行っておりません。

Q. 3TB～16TBで使用することは可能ですか？

A. 本製品で使用できるHDDの容量は16TBまでです。

Q. スリープ機能はありますか？

A. 非アクセス時10分間でスリープモードに入り、HDDの回転が止まります。

Q. PCの電源を切ってどれぐらいの時間でHDDの回転は止まりますか？

A. 即座にHDDの回転は止まります。

Q. MacでフォーマットしたHDDをWindowsで開けません。

A. フォーマット形式をFAT形式にしてください。（MS-DOSファイルシステム）

保証書

製品型番：

AOK-CLONE-U3SW

保証期間： お買い上げ日 年 月 日 から12カ月間

ワガナ

お客様名： 様

〒

住所：

電話番号： — — E-mail：

販売店名・住所・電話番号・（販売店印もしくは販売店レシート）



保証規約

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

保証期間内にお客様の正常なご使用状態で万が一故障した場合には、本保証書記載の保証規定に従い、修理を実施いたしますので、お買い求めの販売店様に本保証書を添えてお申し出ください。

保証期間内につきましては無料で修理いたします。尚、やむを得ず郵送を必要とされる場合には、販売店様までの送料をご負担頂くようお願い申し上げます。

※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※本保証書は日本国内においてのみ有効となります。

保証期間内でも次の様な場合は有償修理となります。

- ・本保証書をご提示されない場合
 - ・本保証書の所定の事項の未記入、字句を訂正されたもの及び販売店・社印または社名の未記入、販売店レシートのない場合
 - ・火災、地震、水害、落雷、その他天災地変による故障及び損傷
 - ・使用者側での輸送、移動時の落下など、お取り扱いが不適切なため生じた故障及び損傷
 - ・説明書に記載の使用方法及び注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障及び損傷
 - ・改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障及び損傷
 - ・他の機器との接続が原因で本製品に生じた故障及び損傷
- ※本製品の故障またはその使用中に生じた直接または間接の損害（データ損失を含む）につきましては弊社はその責を負いません。

株式会社アイティプロテック
住所：千葉県柏市青葉台2丁目18-12

サポートお問合せ窓口
製品のサポートやお問い合わせにつきましては下記メールアドレスまでお寄せください。
support@atech.jp